

## 令和3年度 地域活動支援策の検討について

### 1. 経緯

地域活動の担い手・後継者不足という大きな課題を踏まえて、令和3年度の取り組みに加えて、今後の更なる地域活動支援策を検討していくため、地域活動拠点としての地域福祉センターを含む、地域活動の場のあり方や地域団体の支援策について検討を進める。

### 2. 検討項目

- (1) 地域福祉センターの施設及び利用、管理運営について
- (2) 地域活動の場づくりや地域団体の支援策について

### 3. 検討方法

ふれあいのまちづくり協議会や各関係団体へのヒアリングを実施し、地域活動推進委員会にて検討を進める。

また、地域活動推進委員会の中に（仮）ワーキンググループを作り、地域福祉センターを含む、地域活動の場へ若い世代が参加していくための場づくりのアイデアのご提案をいただくとともに、地域団体の総合的・自律的運営に向けた支援策について検討する。

### 4. 検討にあたっての関係者

#### (1) ヒアリング対象者

各種地域団体、NPO 団体、学識経験者（空き家活用、福祉分野、公園関係）等

#### (2) ワーキンググループメンバー

<候補者（案）>

- ・NPO 政策研究所専務理事 相川 康子 ※地域活動推進委員
- ・地域活動コーディネーター 川谷 和子 ※地域活動推進委員
- ・iC 株式会社代表取締役 佐合 純
- ・神戸市社会福祉協議会地域支援部くらし支援課課長 鎌田 あかね
- ・ふれあいのまちづくり協議会役員
- ・福知山公立大学地域経営学部准教授 杉岡 秀紀

#### (3) スケジュール案

令和3年6月	令和3年度 第1回地域活動推進委員会
6月～12月	現状の把握、方向性の検討 (仮)ワーキンググループでの意見交換
令和3年10月	令和3年度 第2回地域活動推進委員会
令和4年2月	令和3年度 第3回地域活動推進委員会